



5/25

筑西市×茨城ロボッツ

地域への感謝の交流会で子どもたちと直接ふれあう



(株)茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント(川崎篤之代表取締役社長)が、25-26シーズンの結果の報告と地域活性化を目的とした感謝交流会のため市役所を訪れました。当日は赤間賢人選手との質問セッションやサイン会も行われ、参加した子どもたちは大興奮の時間を過ごしました。



5/19

大きく育てね 鮎の稚魚放流に初参加



鬼怒小貝漁業協同組合(藤澤和成組合長)が、川島小学校の児童とともに鬼怒川で鮎の稚魚放流体験事業を行いました。この事業は、鬼怒川の自然環境や生息する動植物など、川についての理解を深めることを目的に初めて開催されました。バケツから放たれ、元気いっぱい川へ泳いでいく稚魚へ「元気に大きくなってね」と子どもたちは声をかけていました。

5/22

犯罪の無い地域をめざして 社会を明るくする運動強調月間



今年で76回目となる、社会を明るくする運動の強調月間が7月1日(水)から始まるのを受け、西地区保護司会筑西分区(小島ゆり分区長)のみなさんが市役所を訪れ、設楽市長に内閣総理大臣のメッセージを伝達しました。市と団体が協力していくことを再確認しました。

5/24

出水期を前に防災力を強化 市消防団水防訓練



筑西市消防団(菊池弘一団長)が、母子島遊水地で小貝川の水位上昇を想定した水防訓練を実施しました。当日は消防団や消防署、下館河川事務所、筑西土木事務所など約470人が参加。浸水を防ぐ積み土の工法や、堤防の決壊を防ぐ月の輪工法といった水防工法の習得に努めました。

5/24

マンガ家・里中満智子さん ライブトークイベント開催



しもだて美術館で開催中の「さいとう・たかを原画展」で、マンガ家・里中満智子さんを迎えたライブトークイベントが開催されました。里中さんは長年さいとうさんと親交があり、公私に渡るさまざまな逸話を披露しました。間近で実際に執筆された原稿を目にできる意義にも触れ、注目してほしいポイントを語りました。

全日本ジャンプロープ選手権大会 2026 団体戦

2月7日、8日 川崎市幸スポーツセンター



【キッズ男女混合】総合優勝

栗原 桜渉 (大田小4年) 栗原 李奏 (大田小2年)



【ジュニア男子】総合優勝
栗原 杏翠 (下館南中1年)



【シニア男女混合】総合優勝
栗原 梨乃 (下館南中3年)

第52回茨城県空手道選手権大会

4月12日 常陸大宮市西部総合公園体育館



【組手の部(個人)】優勝

中川 莓花 (関城西小6年)
初澤 音愛 (関城東小3年)

【形の部(団体)】優勝

初澤 美愛 (関城東小4年)
内田 莉叶 (関城東小4年)
薄井 凜音 (関城東小4年)
初澤 音愛 (関城東小3年)

第69回北関東水泳競技大会

4月19日 日環アリーナ栃木



【男子小学5・6年 50m自由形】
【男子小学5・6年 100m自由形】
【男子小学5・6年 50m背泳ぎ】
優勝 廣瀬 大悟 (大田小6年)

筑西市からありがとう ～感謝状贈呈～

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| ✳️ 竹内 由行 様 | ✳️ 深谷 次男 様 | ✳️ 坂入 一亮 様 |
| ✳️ 藤巻 隆三 様 | ✳️ 堀江 正行 様 | ✳️ 根本 信之 様 |
| ✳️ 海老原 利夫 様 | ✳️ 野澤 義男 様 | ✳️ 中島 茂樹 様 |
| ✳️ 外山 宗一 様 | ✳️ 沼能 隆 様 | ✳️ 松原 謙一 様 |
| ✳️ 谷島 玄清 様 | ✳️ 平井 あゆみ 様 | ✳️ 岩淵 幹夫 様 |
| ✳️ 中澤 範夫 様 | ✳️ 枝 栄 様 | ✳️ 戸頃 博文 様 |

自治会長として多年にわたり住民の親睦を深め、地域の発展に多大な貢献をされました。



Think globally, Act locally ～地球規模で考え、地元から行動する～



大槌町林野火災への派遣報告と災害に備えて

大槌町林野火災支援のため、筑西広域市町村圏事務組合消防本部から、消防隊員20人が派遣され、その活動報告に来庁いただきました。

山林内の最前線での消火活動や、後方支援として、食事の準備や清掃を行ったそうで、どちらの作業も初めて経験する職員も多く、新しい学びを得られたそうです。みなさま、おつかれさまでした。

ともに任務にあたった他の地域の職員のみなさまからは「普段からの訓練と指導が行き届いており即戦力であった」と高い評価を受けました。

今回の報告を受け、日ごろからの備えが大切であ

り、特に、普段使用しているものをそのまま非常時に役立てる「フェーズフリー」が必要だと確信しました。私のフェーズフリーは、レトルト食品、ハンカチと靴です。災害時のために多めに食品を常備し、怪我をしたとき、すぐに包帯の代用になるハンカチを持つ、そして非常時に避難しやすいよう動きやすい靴を履くなどです。

市民のみなさんも、フェーズフリーに取り組みませんか？



災害へ派遣されたみなさんと設楽市長